

会議録

平成29年第1回

仙南地域広域行政事務組合  
教育委員会臨時会会議録

平成29年10月16日開議

## 平成29年第1回仙南地域広域行政事務組合教育委員会臨時会会議録

1. 召集日時 平成29年10月16日(月) 午前10時00分
2. 召集場所 仙南芸術文化センター 会議室
3. 出席委員 委員(教育長職務代理者) 佐山富夫, 委員 佐藤よし美  
委員 菅原紀治, 委員 船迫邦則
4. 説明のため出席した者  
教育次長兼仙南芸術文化センター館長 水戸雅彦, 主幹 黒澤良
5. 開 会 午前10時00分
6. 会議録署名委員の指名

佐山委員	私のほか、菅原紀治委員にお願いいたします。
菅原委員	はい。

### 7. 議事

#### 議案第1号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会委員の辞職の同意について

船迫邦則委員に関わる案件のため、船迫邦則委員にはご退席願ひ、当組合教育委員会教育長の任命に伴い教育委員会委員を辞職する旨を、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第10条の規定に基づき同意を求めた。

辞任申出年月日は平成29年10月10日、辞任年月日は平成29年10月29日である。

( 質 疑 )	質疑なし。
佐山委員	ただいま提出されました、教育委員の辞職の同意の案件は、これに同意することと決しましたので、お伝えいたします。 それでは委員退任のご挨拶をお願いします。
船迫委員	一年と二か月くらい、色々と仙南地区の芸術活動の推進、青少年の育成について、活動をされているということを知ることができたかなと思っていたところでございます。これからもまた、町の教育あるいは仙南地域の教育の推進に微力ながら貢献していければと考えております。大変お世話になりました。

### 8. 協議

#### ○ 仙南地区自作視聴覚教材発表会の名称変更について

黒澤主幹よりご説明申し上げる。宮城県で全国自作視聴覚教材コンクールの予選会を実施していたときは、地区での予選会という意味合いが大きかったが、宮城県での予選会が平成21年度になくなり、全国への応募が個人で自由にできるようになってからはその意味合いも薄くなってきた。制作者の固定化、出品数の低下という課題を解決するため、より幅広く募集をかけられるよう、多くの方々に親しみが持たれやすい名称に変更しようとするもの。名称の案は「仙南ふるさとCMグランプリ」(CMはコミュニティーメディアという造語の略称)である。

( 質 疑 )	
佐藤委員	全国自作視聴覚教材コンクールとの関連は変わらないのですか。
黒澤主幹	それは変わらずですね。名称が変わるだけで。ただ、より広く集めたいということで今回名称の変更を図りまして、以前と同じように審査員の方に推薦されれば全国に行くという形です。
佐藤委員	作品の時間が5分と聞いたので、全国はもっと長いのかなと思っていたのですが。

黒澤主幹	全国コンクールも時間の制限はないです。ただ、今ですと45分授業ですので、制作者側で5分間くらいのコンテンツで、使いやすい教材を作られています。
佐藤委員	この間見せてもらったようなもの（大脇賢次氏の作品）のイメージがあったものですから。
黒澤主幹	以前は20分程度の映像を見て、そのあとに授業をするというスタイルがありましたが、そうではなくて必要に応じてコンテンツを見ながら授業をしていくというのが、最近の授業のスタイルになってきているので。
佐藤委員	もしかすると応募する側からは私みたいなイメージを持っている方が意外と思うんですよね。だから現状にあった作品制作を促すために、こういう部門が出てきたということですね。
船迫委員	名称はだいぶ検討されたと思うんですが、部門名が「ショートムービー」や「ムービー」となると、動画というイメージで受け止めてしまうのではないかと。これまでの作品では動画でない作品もありますよね。ああいった作品も含まれるという意味で使っているわけですよね。
黒澤主幹	今までですと動画とスライド形式のプレゼンテーションのようなものもありましたが、それも一応ムービーあるいはショートムービー部門として入っていただいて、発表していただくと考えています。ただ、部門の名前のところに括弧書きをして、それも含むという形にしたいと思います。
船迫委員	新たな参加者を募るという意味合いからも、そのことを括弧の中に書いておくと良いかと。スライドでもいいんだなとわかるように。
佐藤委員	ここで入賞したものは全国に行きますという関連は掲載しないんですか。
黒澤主幹	全国への推薦は県の縛りがなくなったので入賞した作品以外でも出せます。教材センターを通さなくても参加できます。
佐藤委員	ここに項目がないなと思ったものですから。予選という意味合いはもう無いんですか。
黒澤主幹	そういう意味合いも少しはあるんですが、地域の皆さんに使っていただける教材や地域を知っていただく教材を広く集めたい・残したいという目的の方が強くなってきています。その中で良い作品があれば全国に推薦して審査を受けていただけるようにしたいと思います。
佐藤委員	上映会があったほかに、自由に授業でお使いくださいということはあるわけですよね。
黒澤主幹	そちらのコンテンツはアーカイブ化して誰でも使えるような形にできないかと考えているところです。教材センターのサーバに入っていて、使いたいときに見れるという形だと、皆さんも使いやすいのかなと考えております。クリアしなければいけない問題もあるのですが。
佐山委員	著作権はどうなっているんですか。
黒澤主幹	著作権は制作者が持っているので、許可がないと色々なことができません。ただ制作者の方も、使うにあたって色々な権利の処理が必要になってくるので、それは確認した上での利用になります。
佐山委員	それでは、仙南ふるさとCMグランプリという名称に改めるということで、皆さんご同意いただけるでしょうか。

一	同	<はい>の声
( 質 疑 )		質疑なし

9. 閉 会 午前10時19分

上記の会議の顛末を記録し、その内容が真正であることを証するためにここに署名する。

平成29年10月16日

教 育 長

署名委員